

ふたばっ子とともに

R5. 1. 27

浜松市小中学校の各校のホームページは、統一フォームで運用することとなり、昨年末にその切り替えが行われました。この「校長通信」が、継続できるかどうか不明だったため、しばらくの間アップを控えていました。

新たなフォームにおいても本通信のアップが可能となりましたので、相変わらず不定期での配信となりますが、引き続き、子供たちや学校の様子をお伝えしていきたいと思えます。

まずは、大変遅くなりましたが、2023年もよろしくお願ひします。

3学期がスタートして2週間が過ぎました。どの学年の子供たちも、明るく元気に学校生活を送る様子が見られています。

今回は、3学期の始業式で、私が子供たちに話したことをお伝えします。

自分の得意・好きを生かす

—前略—

さて、新しい年が始まって、みんなそれぞれに今年目標を立てたと思えます。また、これから始まる3学期についても、この後、各学級や学年で、目標を立てたり、確認したりする時間があると思えます。

校長先生が、3学期に皆さんに頑張ってもらいたいことは、2学期と同じ4つあります。

「返事と挨拶」「話を聴く」は同じです。続けて頑張ってください。

へんじ
①「返事」と
「あいさつ」

はなし き
② 話を聴く

とく い
③「得意」を
見つける
たし
確かめる

そして、もう1つ。何だったか覚えていますか。

そう「自分の得意を見つける・確かめる」でしたね。きっと2学期までに、それぞれが様々な活動を通して「私の好きなこと」「私が得意なこと」

を、見つけたり確かめたりしたと思います。

そこで、3学期は、これ…
「自分の得意・好きを生かす」です。

例えば、「国語」が得意な子は、国語の授業に一生懸命取り組んで、友達に「国語」の面白さを教えてあげてほしいと思います。

「体育」が好きな子は体育の楽しさを、「字を美しく書ける」子は、「文字を美しく書く」良さを多くの友達に伝えてください。あなたが、「得意なこと」や「好きなこと」を、楽しんで行うことや、それらに一生懸命取り組むこと。

それが、「自分の得意・好きを生かす」ということです。

もちろん、笑顔が素敵な子は笑顔が、友達に優しくできる子は優しさが、整理整頓が得意な子はそのことが、その子の得意や好きなことになるのですよ。そうした得意や好きを生かしているあなたの姿は、きっと誰かの心に、「△△って少し苦手だけど、あの子を見ていると楽しそうだな」とか「私も、〇〇さんみたく自分の好きなことをもっと頑張ってみようかな」という気持ちを沸かせることにつながっていくのではないかと思います。

そして、冬休みにも続けて取り組んできた「『やりたいこと』を見つけて、挑戦する」が4つ目の目標です。

双葉小 3学期の目標

やりたいこと

み ちょうせん
を見つけて、挑戦する

「やりたいこと」をするための3つの約束

- ① 好きなことをする。
- ② 自分から進んでする。
- ③ 人のために
なることをする。

実は、時間がなくて、2学期の終業式で紹介できなかった子たちがいるので、ここで紹介したいと思います。どちらも「『やりたいこと』を見つけて、挑戦した」子たちです。

まずは、終業式の日に関各クラスに渡した「賞状」のこと。

4年生の一人の子が、夏休み前に「2学期の終わりに、僕のクラスは、挨拶で表彰されたい」と考えました。その子は、2学期が始まると毎日、挨拶を大きな声ではっきりということをして続けてきました。それは、クラスの友達にも認められる頑張りでした。学級の誰かが頑張っていて挨拶を続けていると、自然とクラスに挨拶の輪が広がっていきます。その結果、4年1組は、「挨拶が爽やかで賞」の賞状を手に入れました。

〇〇さん、その場で立ってくれますか。がんばった〇〇さんに拍手をおくりましょう。

③「^{とく}得意」や
^す「好き」を
^い生かす

もう一つは、「頑張りタイム」で100周を達成した子たちです。100周達成した子たちは、その場に立ちましょう。この子たちは、「100周走りたい」という「やりたいこと」に挑戦して、見事やり遂げました。

こうしてみると「やりたいこと」は、いつも楽しいことや面白いことばかりだとは限りません。もしかしたら、苦しいことや大変なこと、難しいことが「やりたいこと」になることだってあるのです。みなさんで、頑張った友達に拍手をおくりましょう。

ぜひ、3学期もいろいろな「やりたいこと」を見つけて、挑戦してみてください。

さあ、3学期に学校へ来る日は、3年生までは48日、4、5、6年生は49日の予定です。

4月になると、6年生はいよいよ中学生。他の学年の人たちは、1つ上の学年に上がります。5年生は最上級生ですね。1年生は2年生。新1年生のお兄さん、お姉さんです。

ここから3か月、先生がお願いした4つの頑張ってもらいたいことに力を入れたら、さらに力がついて、4月からの新しい学校や新しい学年でのスタートが、より楽しみになることでしょう。しっかりと目標を決めて、一日一日を大切に頑張らしましょう。

子供は、それぞれに得意なことや好きなことがあると思います。（現段階では、まだ自分の得意なことや好きなことに気付いていない子もいますが…）

そして、子供が、友達と同じことを得意だと認識していたり、好きだと感じていたりしたとしても、よくよく聞いてみると、その内実が違っていることがあります。たとえば「走るのが得意」という子の中には、「短距離が得意な子」がいれば、「長距離が得意な子」もいます。もちろん、「どちらも得意だ」という子もいます。また、「音楽が好き」という子の中には、「歌うのが好き」という子や「楽器演奏が好き」という子、「Jポップが好き」という子や「クラシックが好き」という子など、確かめていくとそれぞれの「得意」や「好き」は、少しずつ違っているという具合です。

そうした違いがあるからこそ、私たちの生活には、潤いや豊かさが生まれたり、興味の広がりや奥深さが感じられたりして、様々な刺激や楽しさが味わえるのだと考えます。

だからこそ、子供一人一人が、自分の「得意」や「好き」を、学校生活の中で自信をもって発揮したり、そのことに取り組んだりしてくれることを願うのです。

きっと、子供が、自分の得意なことに一生懸命取り組んでいる姿や、好きなことを心から楽しんでいる時の表情は、まぶしいくらいに輝いていて、それを見ている周りの人の心に様々な思いを抱かせることでしょう。

やる気、期待、憧れ、目標、自問、自戒…等々

子供たちが、自分の「得意」や「好き」を見つけたり、それに気付いたりしていけるように。そして、自分の「得意」や「好き」を、自信をもって発信していけるように、これからも双葉小学校は、子供たち一人一人の良さや頑張りを、認

め、支え、励ましていきたいと思ひます。